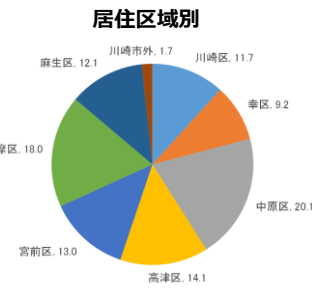
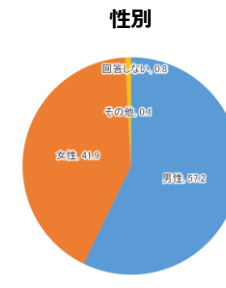
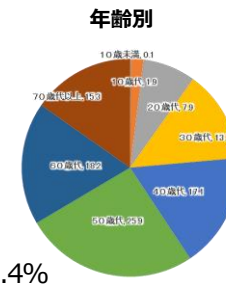


新たなミュージアムに関するWEBアンケート 集計結果 概要版

1. 調査概要

- ① 調査目的：「（仮称）新たなミュージアムに関する基本計画」の策定に向けて、幅広い市民の意見を収集・整理・分析し、計画に反映させることを目的とする。
- ② 調査方法：インターネットによるアンケート
- ③ 実施期間：令和5年11月1日(水)～11月14日(火)
- ④ 回答者数：1,635人

- ⑤ 回答者属性
- ・ 年齢：10歳代～70歳代以上
 - ・ 性別：男性が57.2%とやや多い
 - ・ 居住区（地）：川崎市内7区98.3%、市外1.7%
 - ・ 子どもの有無：「子どもはいない」人は、「大学生以下の子どもはいない」を含め74.4%
 - ・ 博物館・美術館・文化芸術に対して興味・関心がある57.3%
 - ・ 博物館・美術館を数か月に1回以上利用する26.4%
 - ・ 文化芸術に係る活動を普段から行っていることが「ある」13.6%、「ない」86.4%



2. 調査結果概要

重要だと思う機能	<ul style="list-style-type: none"> ●「収集保存」(38.8%)と「教育普及」(35.8%)の回答比率が高く、次いで「調査研究」「展示公開」「交流創出」「人材育成」が25%前後で並ぶ。「資料修復」と「地域貢献」は20%弱でやや低い。 ●「収集保存」は「50歳代以上」「男性」の回答比率が高く、「教育普及」は「40歳以下」「女性」「子どものいる」人で高い。 ●「収集保存」は、博物館・美術館や文化芸術に関心のない層の回答比率も高い。
あるとよと思うプログラム	<ul style="list-style-type: none"> ●「自分のペースで鑑賞できるプログラム」(42.6%)「体験型のプログラム」(39.1%)の回答比率が最も高い。 ●「体験型のプログラム」の回答比率は年齢・性別を問わず高く、子どもの有無では子どものいる人が高い。 ●博物館・美術館・文化芸術に対する関心の有無等により違いがある。
あるとよと思う交流の機会	<ul style="list-style-type: none"> ●「体験の共有や世代を超えた交流」※の回答比率が、年齢や博物館・美術館・文化芸術に対する関心の有無、博物館・美術館の利用頻度、普段から行っている活動の有無に関わらず高い。 ●「子育て世代同士の交流」や「制作体験」は女性、「体験の共有や世代を超えた交流」は男性の回答比率が高い。また子どもの有無や子どもの年齢により違いが見られる。 <p>※「展示物に触れるなど、様々な体験・体感の機会を他の鑑賞者と共有できる機会」42.8%、「地域の郷土史や生活習慣等を地域の人や研究会の方々から子供をはじめとした様々な世代に伝え、ともに学ぶことができる機会」35.4%</p>
活動に力を入れるべき対象年齢層	<ul style="list-style-type: none"> ●「中高生」(50.8%)が最も高く、次いで「小学生」(45.0%)、「若者」(38.9%)や「大人」(40.9%)も比較的高い。「高齢者」(27.6%)や「未就学児」(15.5%)はやや低い。 ●回答者自身や回答者の子どもの年齢と回答が近い傾向がある。 ●男女で回答比率に大きな違いはないが、女性は「未就学児」の回答比率が高い。 ●「小学生」「中高生」の回答比率は、博物館・美術館・文化芸術に対する関心や普段から行っている活動の有無に関わらず高く、また、博物館・美術館の利用頻度の高い人で高い。
活動や育成支援に力を入れるべき対象	<ul style="list-style-type: none"> ●「文化財やその継承に関心がある人たち」(44.8%)や「地域や社会に貢献してみたいと考える人たち」(42.1%)「若手アーティストやアーティストを目指す人たち」(39.0%)といった、意欲や関心のある市民の育成や活動支援をすべきという回答が多い。 ●修復作業に携わる人(22.6%)、ミュージアム活動に参加するボランティア(22.1%)、学芸員や運営スタッフ(14.9%)は比較的低い。 ●回答者の年齢や子どもの有無や年齢により力を入れるべきと考える対象に違いがある。 ●性別や博物館・美術館・文化芸術に対する関心の有無等による大きな違いは見られない。

取組むべき地域・社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> ●「歴史や文化を活用したまちづくり」(43.1%)の回答比率が最も高く、次いで「地域の魅力の発信」(39.3%)。 ●回答者の属性、博物館・美術館・文化芸術に対する関心の有無等により違いがある。 <ul style="list-style-type: none"> ・「地域の魅力の発信」「地域の自然や環境保全活動」「歴史文化を活用したまちづくり」は年齢が高くなるほど回答比率が高い。 ・「地域のにぎわいづくり」「アートを活用したまちづくり」「社会問題や地域課題の解決」「地域経済への貢献」は、年齢の若い人の回答比率が高い。 ・「歴史や文化のまちづくり」は男性、「アートを活用したまちづくり」は女性の回答比率が高い。 ・「地域のにぎわいづくり」「アートを活用したまちづくり」は子どもがいる人の回答比率が高い。 ・「地域のにぎわいづくり」は、博物館・美術館・文化芸術に対する関心や利用頻度の低い人、文化芸術について普段から行っていない人の回答比率が高い。
「生田緑地ばら苑隣接区域」における「新たなミュージアム」に期待すること	<ul style="list-style-type: none"> ●生田緑地内の施設連携や回遊性向上(28.4%)や利用における快適性、利便性※についての回答比率が高い。※「駅からのアクセス性の向上」(25.7%)「カフェやレストラン等の併設」(22.1%)「居心地のよい空間の充実」(21.6%) ●年齢・子どもの有無、居住区により回答比率に違いがある。 <ul style="list-style-type: none"> ・「生田緑地内の施設の連携や回遊性の向上」は年齢が高くなるほど高く、「駅からのアクセス性の向上」は高齢層と30歳代が高い。「カフェやレストラン等の併設」は年齢による違いが見られない。 ・「かわさきの歴史を学ぶ展示」や「収蔵品の展示や鑑賞機会の提供」は高齢層の回答比率が高く、「体験・対話型の展示」「創作・体験機会の充実」は若い世代が高い。 ・小学生以下の子どもがいる人は「子どもと過ごせる施設」の回答比率が高い ・生田緑地のある多摩区、宮前区や近接する麻生区で「施設連携・回遊性向上」が高い。 ・利便性、快適性に関する選択肢は、博物館・美術館・文化芸術に対する関心の有無に関わらず回答比率が高く、特に博物館・美術館の利用頻度の高い層で高い。 ・「かわさきの歴史」や「収蔵品の積極的な展示と鑑賞機会」「調査研究の充実」は、普段から文化芸術について活動していることがある人の回答比率が高い。 <p>(WEBアンケートとオープンハウス型説明会におけるシール投票の比較)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●シール投票は、「子どもと過ごせる施設」の回答比率が最も高く、次いで「カフェやレストランの充実」「駅からのアクセス性の向上」。「体験・対話しながら鑑賞できる仕掛けづくり」「創作・体験機会の充実」も高い。
属性別傾向	<ul style="list-style-type: none"> ●若年層は交流・体験・次世代育成、高齢者は歴史・文化の継承・学習・活用重視 <ul style="list-style-type: none"> ・若年層(10歳代、20歳代)は交流や体験、次世代人材の育成や地域の未来に向けた取組を重視し、歴史・文化の継承や学習に対する評価が比較的低い。一方、高齢者(60歳代、70歳代以上)は歴史・文化の継承・学習・活用を重視。 ・30歳代は小さな子どもを対象としたプログラムや取組を重視する傾向に特徴 ●子どものいる人は、子どもや次世代のための機能、子どもと利用できることを重視 <ul style="list-style-type: none"> ・子どものいる人は、教育普及や人材育成を重視。子育て世代の交流や制作体験、子どもと利用できるプログラムや施設にニーズがある。歴史・文化の継承に関する評価が低い。 ●関心・行動層※は、これまでの博物館・美術館が果たしてきた役割の充実に重視 <ul style="list-style-type: none"> ・関心・行動層※は、コレクションを通じた対話や学びの共有、歴史・文化を活かしたまちづくりなど、これまでの博物館・美術館が果たしてきた、博物館・美術館ならではの役割の充実に対する期待が高い。 <p>※博物館・美術館や文化芸術に関心がある人(どちらかと言えばあるを含む)、博物館・美術館を数か月に1回以上利用する人、博物館・美術館・文化芸術全般に関して普段から行っている活動がある人</p>

設問項目一覧

① WEBアンケート

<p>川崎市の「新たなミュージアム」に関するアンケート</p>	<p>【問3】お住まいの区をお知らせください。</p> <input type="checkbox"/> 川崎区 <input type="checkbox"/> 幸区 <input type="checkbox"/> 中原区 <input type="checkbox"/> 高津区 <input type="checkbox"/> 宮前区 <input type="checkbox"/> 多摩区 <input type="checkbox"/> 麻生区 <input type="checkbox"/> 川崎市外	<p>【問7】博物館、美術館や文化芸術全般に関係する活動について、普段から行っていることはありますか？</p> <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>□その他（自由にご記入ください）</p>
<p>川崎市では、現在、博物館、美術館の複合文化施設として活動してきた市民ミュージアムが令和元年東日本台風により被災し、長期に渡る休館を余儀なくされている状況を受け、「新たなミュージアム」の整備に向けた取組を推進しています。</p> <p>その取組の中で、「みんなで作るミュージアム」をテーマに、様々な機会で市民の皆さまからのご意見を伺っています。</p> <p>そこで、本市の「新たなミュージアム」に必要なと思うことや、期待することなどについて、ぜひあなたのご意見をお聞かせください。</p>	<p>【問4】あなたには子供がいますか？（いくつでも）</p> <input type="checkbox"/> 0歳～6歳（未就学児）がいる <input type="checkbox"/> 小学生がいる <input type="checkbox"/> 中学生がいる <input type="checkbox"/> 高校生がいる <input type="checkbox"/> 大学生、短大生、専門学校生がいる <input type="checkbox"/> 上記にあてはまる子どもはいない <input type="checkbox"/> 子どもはいない <input type="checkbox"/> 回答しない	<p>【問8】(問7で「ある」と回答された方にお伺いします。)それはどのようなことですか？(いくつでも)</p> <input type="checkbox"/> 関心のあるイベント等の情報はチェックして見るようにしている <input type="checkbox"/> 講座やイベントに参加している <input type="checkbox"/> 自分で研究したり、作品をつくりしている <input type="checkbox"/> 研究成果や作品を発表・公開している <input type="checkbox"/> ボランティアなどで館の企画や運営に参加している <input type="checkbox"/> その他（自由にご記入ください）	<p>3、川崎市の「新たなミュージアム」の取組についてお伺いします。当てはまるものをお選びください。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> 「新たなミュージアム」は、市民ミュージアムの特徴を受け継ぎ、博物館、美術館が融合した「川崎らしい」ミュージアムを目指しています。 開設候補地は、川崎市多摩区の「生田緑地ばら苑隣接区域」としています。 </div>	<p>【問9】(問7で「ある」と回答された方にお伺いします。)それはどのような分野ですか？(いくつでも)</p> <input type="checkbox"/> 民俗（民間伝承の風習や風俗、民具など） <input type="checkbox"/> 原始・古代の歴史（土器や石器、古墳出土品など） <input type="checkbox"/> 中世・近世の歴史（江戸時代まで） <input type="checkbox"/> 近・現代の歴史（明治以降） <input type="checkbox"/> 絵画、彫刻、陶芸などの美術 <input type="checkbox"/> ポスターや版画などのグラフィック <input type="checkbox"/> 写真 <input type="checkbox"/> 漫画 <input type="checkbox"/> 映画や映像 <input type="checkbox"/> 地域ゆかりの作家や作品 <input type="checkbox"/> その他（自由にご記入ください）	<p>【問11】「新たなミュージアム」では次のような機能を備えることを検討しています。あなたはどの機能が重要だと思いますか？（3つまで）</p> <input type="checkbox"/> 収集保存：川崎の歴史や民俗、絵画等に関する資料・作品の収集・保存 <input type="checkbox"/> 資料修復：被災収蔵品の修復や、他の博物館、美術館での修復作業支援 <input type="checkbox"/> 調査研究：川崎の歴史や民俗、絵画等に関する学術的な調査や研究 <input type="checkbox"/> 展示公開：調査・研究の成果や様々な文化芸術を紹介する展示 <input type="checkbox"/> 教育普及：誰もが文化芸術に親しみ、自由を楽しめるようにするプログラム <input type="checkbox"/> 交流創出：市民、専門家、アーティスト、学芸員が交流し、ともに活動する場づくり <input type="checkbox"/> 人材育成：これからの川崎の文化芸術を担う人材の育成や活動支援 <input type="checkbox"/> 地域貢献：地域や社会の課題を考え、その解決に向けて地域や市民と連携する取組 <input type="checkbox"/> その他（自由にご記入ください）	<p>【問12】「新たなミュージアム」には、どのようなプログラムがあるとよいと思いますか？（3つまで）</p> <input type="checkbox"/> 一般向けの教養講座やワークショップ <input type="checkbox"/> 小さな子ども連れで参加できるプログラム <input type="checkbox"/> 平日夜間の仕事滞りに参加できるプログラム <input type="checkbox"/> 展示物に触れたり、体感的な鑑賞ができる体験型のプログラム <input type="checkbox"/> 学芸員や他の参加者と対話しながら見学できるプログラム <input type="checkbox"/> 周りを気にせず、自分のペースで鑑賞できるプログラム <input type="checkbox"/> 被災収蔵品の修復や資料のデジタル化などの活動に参加できるプログラム <input type="checkbox"/> 技術指導を受けながら展示関連の作品や自分の作品が制作できるプログラム <input type="checkbox"/> アーティストの作品制作に参加したり、協力できるプログラム <input type="checkbox"/> その他（自由にご記入ください）

1.あなたご自身についてお伺いします。当てはまるものをお選びください。

<p>【問1】年齢を教えてください。</p> <input type="checkbox"/> 10歳未満 <input type="checkbox"/> 10歳代 <input type="checkbox"/> 20歳代 <input type="checkbox"/> 30歳代 <input type="checkbox"/> 40歳代 <input type="checkbox"/> 50歳代 <input type="checkbox"/> 60歳代 <input type="checkbox"/> 70歳代以上	<p>【問5】普段から博物館、美術館や、歴史や文化、アートといった文化芸術に興味・関心がありますか？</p> <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> どちらかと言えばある <input type="checkbox"/> どちらかと言えない <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<p>【問9】(問7で「ある」と回答された方にお伺いします。)それはどのような分野ですか？(いくつでも)</p> <input type="checkbox"/> 民俗（民間伝承の風習や風俗、民具など） <input type="checkbox"/> 原始・古代の歴史（土器や石器、古墳出土品など） <input type="checkbox"/> 中世・近世の歴史（江戸時代まで） <input type="checkbox"/> 近・現代の歴史（明治以降） <input type="checkbox"/> 絵画、彫刻、陶芸などの美術 <input type="checkbox"/> ポスターや版画などのグラフィック <input type="checkbox"/> 写真 <input type="checkbox"/> 漫画 <input type="checkbox"/> 映画や映像 <input type="checkbox"/> 地域ゆかりの作家や作品 <input type="checkbox"/> その他（自由にご記入ください）	<p>【問11】「新たなミュージアム」では次のような機能を備えることを検討しています。あなたはどの機能が重要だと思いますか？（3つまで）</p> <input type="checkbox"/> 収集保存：川崎の歴史や民俗、絵画等に関する資料・作品の収集・保存 <input type="checkbox"/> 資料修復：被災収蔵品の修復や、他の博物館、美術館での修復作業支援 <input type="checkbox"/> 調査研究：川崎の歴史や民俗、絵画等に関する学術的な調査や研究 <input type="checkbox"/> 展示公開：調査・研究の成果や様々な文化芸術を紹介する展示 <input type="checkbox"/> 教育普及：誰もが文化芸術に親しみ、自由を楽しめるようにするプログラム <input type="checkbox"/> 交流創出：市民、専門家、アーティスト、学芸員が交流し、ともに活動する場づくり <input type="checkbox"/> 人材育成：これからの川崎の文化芸術を担う人材の育成や活動支援 <input type="checkbox"/> 地域貢献：地域や社会の課題を考え、その解決に向けて地域や市民と連携する取組 <input type="checkbox"/> その他（自由にご記入ください）
<p>【問2】性別をお知らせください。</p> <input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 回答しない	<p>【問6】普段、博物館や美術館をどのくらいの頻度で利用していますか？</p> <input type="checkbox"/> 毎月1回以上 <input type="checkbox"/> 数か月に1回 <input type="checkbox"/> 1年～数年に1回 <input type="checkbox"/> 行っていない	<p>【問10】(問7で「ない」と回答された方にお伺いします。)それはどのような理由ですか？(いくつでも)</p> <input type="checkbox"/> 興味・関心がない <input type="checkbox"/> 多忙で時間がない <input type="checkbox"/> 魅力的なコンテンツがない <input type="checkbox"/> 敷居が高く、活動に参加しづらい	<p>【問12】「新たなミュージアム」には、どのようなプログラムがあるとよいと思いますか？（3つまで）</p> <input type="checkbox"/> 一般向けの教養講座やワークショップ <input type="checkbox"/> 小さな子ども連れで参加できるプログラム <input type="checkbox"/> 平日夜間の仕事滞りに参加できるプログラム <input type="checkbox"/> 展示物に触れたり、体感的な鑑賞ができる体験型のプログラム <input type="checkbox"/> 学芸員や他の参加者と対話しながら見学できるプログラム <input type="checkbox"/> 周りを気にせず、自分のペースで鑑賞できるプログラム <input type="checkbox"/> 被災収蔵品の修復や資料のデジタル化などの活動に参加できるプログラム <input type="checkbox"/> 技術指導を受けながら展示関連の作品や自分の作品が制作できるプログラム <input type="checkbox"/> アーティストの作品制作に参加したり、協力できるプログラム <input type="checkbox"/> その他（自由にご記入ください）

<p>【問13】「新たなミュージアム」には、どのような交流の機会があるとよいと思いますか？（3つまで）</p> <input type="checkbox"/> コレクション（収蔵品）を活用した鑑賞の場で、学芸員やアーティストなどと対話ができる機会 <input type="checkbox"/> 展示物に触れるなど、様々な体験・体感の機会を他の鑑賞者と共有できる機会 <input type="checkbox"/> コレクションカード（収蔵品を写真にしたもの）やデジタル化されたコレクションを活用し、学芸員やアーティストから制作技法などを学ぶことができる機会 <input type="checkbox"/> 小さな子供連れで参加でき、絵を描いたり、音を出したりすることなどができ、自由な楽しみ方を通じて子育て世代同士で交流ができる機会 <input type="checkbox"/> ミュージアムに設置してある工具や3Dプリンター等を用いて、誰かと一緒に絵画や木工などの作品を作ることができる機会 <input type="checkbox"/> 地域の郷土史や生活習慣等を地域の人や研究会の方々から子供をはじめとした様々な世代に伝え、ともに学ぶことができる機会 <input type="checkbox"/> 声を出したり騒いだりしづらい館内を、夜間にパーティーなどのイベントなどで活用し、普段ミュージアムに足を運ぶことが少ない人たちと交流ができる機会 <input type="checkbox"/> その他（自由にご記入ください）	<p>□被災収蔵品の応急処置や修復作業に携わる人たち <input type="checkbox"/>文化財やその継承に関心がある人たち <input type="checkbox"/>ミュージアムや文化芸術を通じて、地域や社会に貢献してみたいと考える人たち <input type="checkbox"/>その他（自由にご記入ください）</p> <p>（ ※アートコミュニケータ …アートを介した他者との対話によるコミュニケーションを大切にし、新たな価値を見出し、人とアートのつなぎ手として自発的に活動する人々。アートコミュニケータは、本市が取り組む「アートを介したコミュニティ形成事業」の主体となります。（令和5年12月から参加者募集予定）</p>	<p>□デジタルアーカイブやオンライン上での展示などデジタル技術の活用 <input type="checkbox"/>「かわさき」の歴史を学べ、現在や未来を体感できる展示や鑑賞 <input type="checkbox"/>ミュージアム以外の身近な場所で収蔵品を展示するなど様々な活用 <input type="checkbox"/>生田緑地内の他の施設（日本民家園、青少年科学館、岡本太郎美術館、藤子・F・不二雄ミュージアム、ばら苑）との連携や回遊性の向上 <input type="checkbox"/>触ったり、体験・対話しながら鑑賞できる仕掛けづくり <input type="checkbox"/>絵を描く、土器を焼く、収蔵品を修復するなど、ミュージアムに係る創作・体験機会の充実 <input type="checkbox"/>ミュージアムに集まる様々な人との交流 <input type="checkbox"/>ミュージアムに係るボランティア活動</p>	<p>□その他（自由にご記入ください）</p>
<p>【問14】「新たなミュージアム」では、どのような年齢層を対象とした活動に力を入れて取り組むべきだと思いますか？（3つまで）</p> <input type="checkbox"/> 未就学児（0歳～6歳） <input type="checkbox"/> 小学生 <input type="checkbox"/> 中・高校生（10歳代の若者） <input type="checkbox"/> 若者（20歳代） <input type="checkbox"/> 大人（30歳以上） <input type="checkbox"/> 高齢者（65歳以上） <input type="checkbox"/> その他（自由にご記入ください）	<p>【問16】「新たなミュージアム」は、どのような地域・社会貢献に取組むべきだと思いますか？（3つまで）</p> <input type="checkbox"/> 地域の魅力の発信 <input type="checkbox"/> 地域のにぎわいづくり <input type="checkbox"/> 地域の自然や環境保全活動 <input type="checkbox"/> 歴史や文化を活用したまちづくり <input type="checkbox"/> アートを活用したまちづくり <input type="checkbox"/> 社会問題や地域課題の解決 <input type="checkbox"/> 地域経済への貢献 <input type="checkbox"/> その他（自由にご記入ください）	<p>□デジタルアーカイブやオンライン上での展示などデジタル技術の活用 <input type="checkbox"/>「かわさき」の歴史を学べ、現在や未来を体感できる展示や鑑賞 <input type="checkbox"/>ミュージアム以外の身近な場所で収蔵品を展示するなど様々な活用 <input type="checkbox"/>生田緑地内の他の施設（日本民家園、青少年科学館、岡本太郎美術館、藤子・F・不二雄ミュージアム、ばら苑）との連携や回遊性の向上 <input type="checkbox"/>触ったり、体験・対話しながら鑑賞できる仕掛けづくり <input type="checkbox"/>絵を描く、土器を焼く、収蔵品を修復するなど、ミュージアムに係る創作・体験機会の充実 <input type="checkbox"/>ミュージアムに集まる様々な人との交流 <input type="checkbox"/>ミュージアムに係るボランティア活動</p>	<p>□その他（自由にご記入ください）</p>

<p>【問15】「新たなミュージアム」は、どのような人たちを対象にして育成や活動支援に取り組むべきだと思いますか。（3つまで）</p> <input type="checkbox"/> ミュージアム活動に参加するボランティアやアートコミュニケータ（※） <input type="checkbox"/> 若手アーティストや、アーティストを目指す人たち <input type="checkbox"/> 研究者や学芸員、ミュージアム運営スタッフの志望者（専門課程の大学生など） <input type="checkbox"/> 他の博物館、美術館の学芸員や運営スタッフ	<p>【問17】「生田緑地ばら苑隣接区域」を開設候補地としている「新たなミュージアム」について、あなたが特に期待することは何ですか？（3つまで）</p> <input type="checkbox"/> 周囲の開発やみどりとの連携 <input type="checkbox"/> エリア全体の価値やブランディングの向上（川崎の象徴となる施設整備など） <input type="checkbox"/> 子どもも過ごせる施設 <input type="checkbox"/> 鑑賞時に限らず、居心地の良い空間の充実 <input type="checkbox"/> カフェやレストラン等の併設 <input type="checkbox"/> 駅からのアクセス性の向上 <input type="checkbox"/> 他都市の博物館・美術館との連携 <input type="checkbox"/> 学校教育との連携 <input type="checkbox"/> 展示内容やイベントの SNS 等を活用した積極的な情報発信 <input type="checkbox"/> ミュージアムの収蔵品の積極的な展示や鑑賞機会の提供 <input type="checkbox"/> ミュージアムの収蔵品の調査・研究の充実 <input type="checkbox"/> デジタルアーカイブやオンライン上での展示などデジタル技術の活用 <input type="checkbox"/> 「かわさき」の歴史を学べ、現在や未来を体感できる展示や鑑賞 <input type="checkbox"/> ミュージアム以外の身近な場所で収蔵品を展示するなど様々な活用 <input type="checkbox"/> 生田緑地内の他の施設（日本民家園、青少年科学館、岡本太郎美術館、藤子・F・不二雄ミュージアム、ばら苑）との連携や回遊性の向上 <input type="checkbox"/> 触ったり、体験・対話しながら鑑賞できる仕掛けづくり <input type="checkbox"/> 絵を描く、土器を焼く、収蔵品を修復するなど、ミュージアムに係る創作・体験機会の充実 <input type="checkbox"/> ミュージアムに集まる様々な人との交流 <input type="checkbox"/> ミュージアムに係るボランティア活動	<p>□デジタルアーカイブやオンライン上での展示などデジタル技術の活用 <input type="checkbox"/>「かわさき」の歴史を学べ、現在や未来を体感できる展示や鑑賞 <input type="checkbox"/>ミュージアム以外の身近な場所で収蔵品を展示するなど様々な活用 <input type="checkbox"/>生田緑地内の他の施設（日本民家園、青少年科学館、岡本太郎美術館、藤子・F・不二雄ミュージアム、ばら苑）との連携や回遊性の向上 <input type="checkbox"/>触ったり、体験・対話しながら鑑賞できる仕掛けづくり <input type="checkbox"/>絵を描く、土器を焼く、収蔵品を修復するなど、ミュージアムに係る創作・体験機会の充実 <input type="checkbox"/>ミュージアムに集まる様々な人との交流 <input type="checkbox"/>ミュージアムに係るボランティア活動</p>	<p>□その他（自由にご記入ください）</p>
---	---	--	-------------------------

② オープンハウス型説明会におけるシール投票

※市内で実施されたイベントでのオープンハウス型説明会にて、アンケートの間17と同じ内容のシール投票（1人最大3票）を行った。

「生田緑地ばら苑隣接区域」を開設候補地としている「新たなミュージアム」について、あなたが特に期待することは何ですか？（3つまで）

<input type="checkbox"/> 周囲の開発やみどりとの連携 <input type="checkbox"/> エリア全体の価値やブランディングの向上（川崎の象徴となる施設整備など） <input type="checkbox"/> 子どもも過ごせる施設 <input type="checkbox"/> 鑑賞時に限らず、居心地の良い空間の充実 <input type="checkbox"/> カフェやレストラン等の併設 <input type="checkbox"/> 駅からのアクセス性の向上 <input type="checkbox"/> 他都市の博物館・美術館との連携 <input type="checkbox"/> 学校教育との連携 <input type="checkbox"/> 展示内容やイベントの SNS 等を活用した積極的な情報発信 <input type="checkbox"/> ミュージアムの収蔵品の積極的な展示や鑑賞機会の提供 <input type="checkbox"/> ミュージアムの収蔵品の調査・研究の充実 <input type="checkbox"/> デジタルアーカイブやオンライン上での展示などデジタル技術の活用 <input type="checkbox"/> 「かわさき」の歴史を学べ、現在や未来を体感できる展示や鑑賞 <input type="checkbox"/> ミュージアム以外の身近な場所で収蔵品を展示するなど様々な活用 <input type="checkbox"/> 生田緑地内の他の施設（日本民家園、青少年科学館、岡本太郎美術館、藤子・F・不二雄ミュージアム、ばら苑）との連携や回遊性の向上 <input type="checkbox"/> 触ったり、体験・対話しながら鑑賞できる仕掛けづくり <input type="checkbox"/> 絵を描く、土器を焼く、収蔵品を修復するなど、ミュージアムに係る創作・体験機会の充実 <input type="checkbox"/> ミュージアムに集まる様々な人との交流 <input type="checkbox"/> ミュージアムに係るボランティア活動	<input type="checkbox"/> その他（自由にご記入ください）
--	--

— ご協力ありがとうございました —